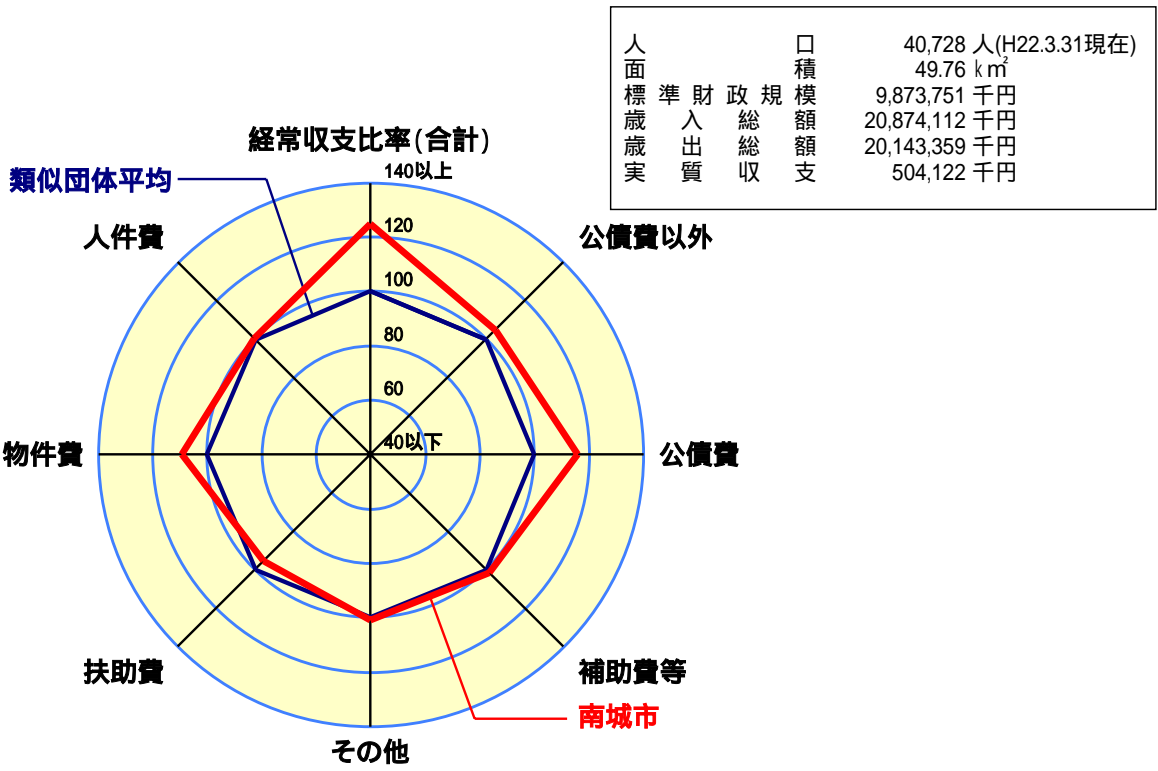
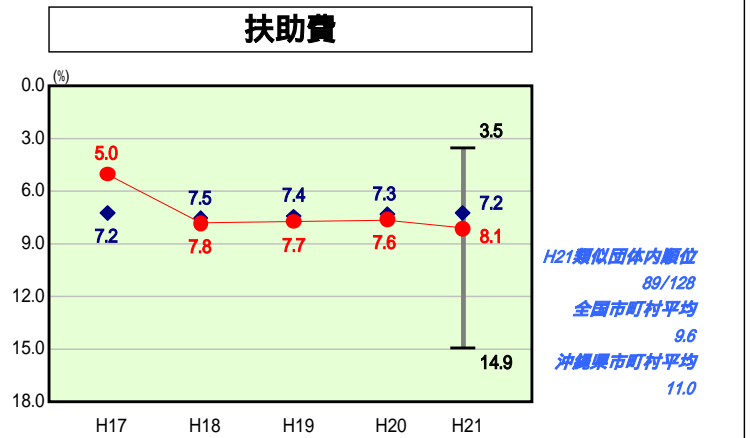
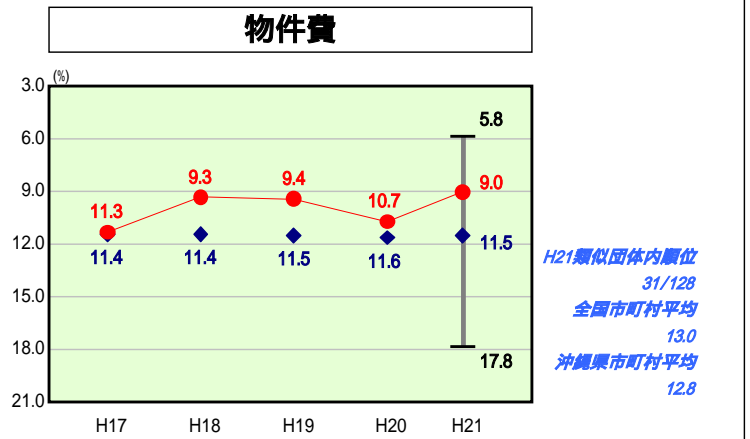
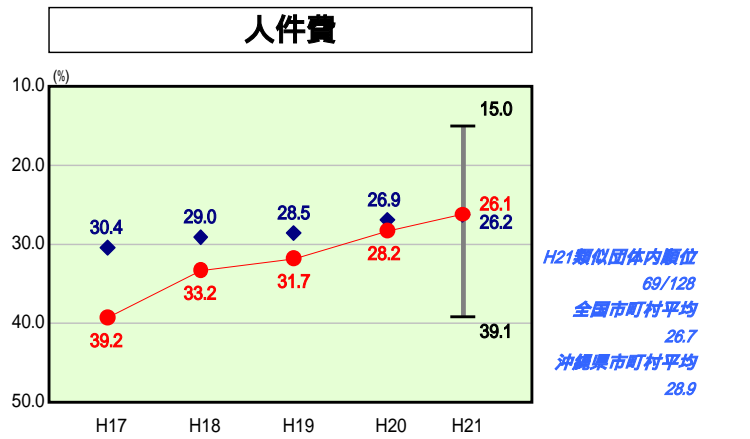
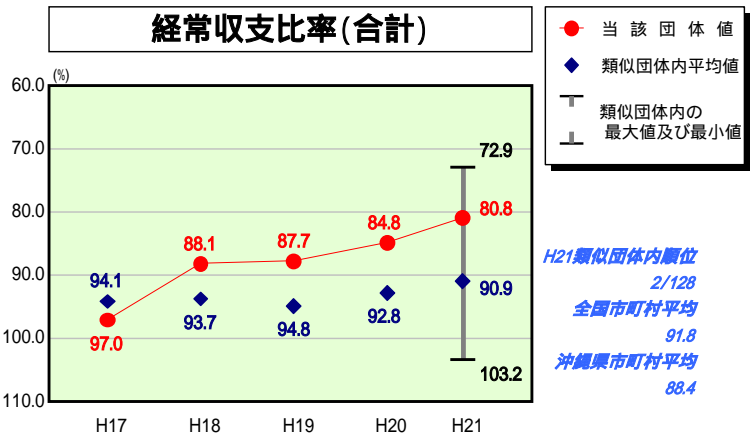


# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。（偏差値は平均を100としている。）
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

#### 経常収支比率(H21 80.8%)

合併前は、97%で類似団体平均を大きく上回っていたが、合併後歳出面で、市町村特別職の減、議員数の減、退職者不補充等による人件費の減、GIS整備等の完了による物件費の減等で、平成18年度88.1%に改善された。平成19年度以降も、人件費や公債費等の義務的性格の経常経費の歳出が抑制されたため、平成21年度は経常収支比率80.8%と前年度(84.8%)に対し、4.0%改善された。

#### 人件費(H21 26.1%)

合併後退職者不補充等(H20 343名 H21 331名 12名の減)により人件費削減に取り組んだ結果、26.1%と対前年度比2.1%改善され、類似団体(H21 26.2%)と同等の数値となっている。今後も南城市定員適正化計画に基づき、職員数の削減に努める。

#### 物件費(H21 9.0%)

平成21年度の物件費は9.0%と対前年度比1.7%改善された。その主な理由は、保育所の民営化による賃金の減等によるものである。類似団体平均(11.5%)全国市町村平均(13.0%)沖縄県市町村平均(12.8%)を下回っているが、今後も、第二次行政改革大綱及び行財政集中改革プランに基づき、賃金、需用費、委託料等の抑制を図り、財政健全化に努める。

#### 扶助費(H21 8.1%)

対前年度比0.5%上昇し、類似団体(H21 7.2%)を0.9%上回っている状況である。扶助費が上昇した要因は、経済状況等の悪化に伴う生活保護費の増や、公立保育所の民営化に伴う運営費負担金の増等が主な要因である。今後も経済状況の悪化に伴う、生活扶助費の増や児童福祉費、社会福祉費の増等が予想されており、扶助費抑制の取組みに努める。

#### 公債費以外(H21 66.8%)

対前年比3.0%改善された主な理由は、合併後退職者不補充等(H20 343名 H21 331名 12名の減)による人件費の削減及び保育所の民営化等による物件費の削減が主な要因である。今後も南城市定員適正化計画に基づき職員数の削減及び、第二次行政改革大綱及び行財政集中改革プランに基づき、賃金、委託料等の物件費の削減に努める。

#### 公債費(H21 14.0%)

対前年度1.0%改善した主な要因は、長期債元金償還の減(H21 49,230千円)及び繰上償還元金の減(H21 72,706千円)によるものである。全国市町村平均(19.9%)沖縄県市町村平均(16.9%)類似団体(21.6%)を下回っているが、今後は合併特例債の元金償還が始まる平成23年度以降公債費負担の上昇が想定されるので、事業の緊急性、必要性等を勘案し、投資的経費の抑制に努める。

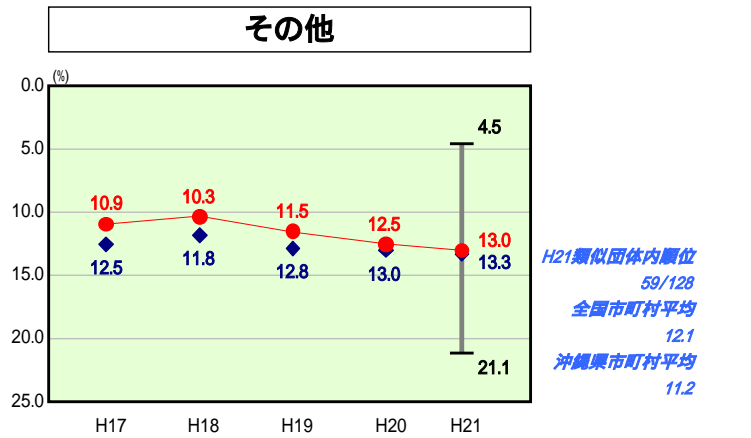
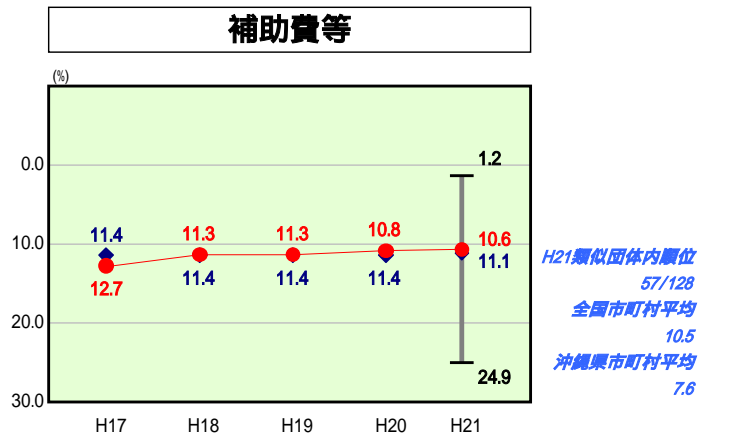
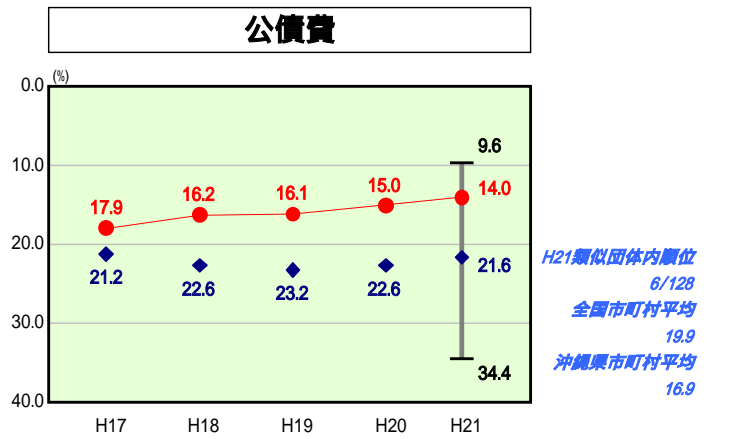
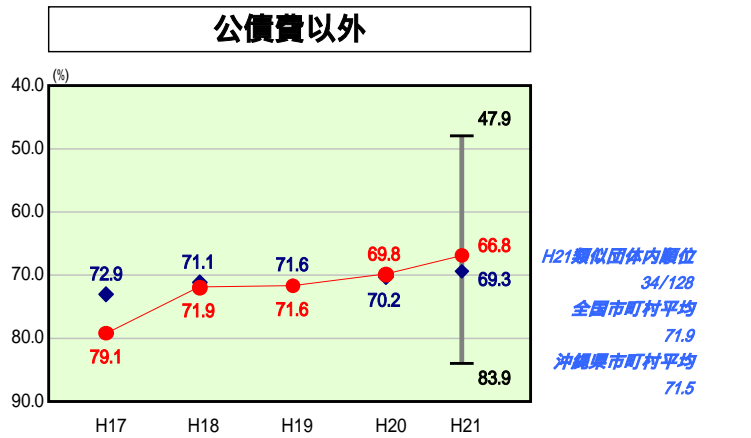
#### 補助費等(H21 10.6%)

対前年度比0.2%改善され、類似団体(H21 11.1%)を下回っているが、全国市町村平均(10.5%)沖縄県市町村平均(7.6%)を上回っている状況である。平成23年度策定予定の第二次補助金適正化計画に基づき、引き続き市内各種団体の補助金削減に努める。

#### 人口1人当たり普通建設事業費決算額(H21 135,417円)

対前年度比16,139円、13.5%の増となっており、類似団体平均(76,282円)を大きく上回っている。その主な要因は合併特例債を活用した小学校改築事業、道路整備事業等を実施したことによるものである。普通建設事業については、合併による地域間格差是正のための施設整備計画終了に伴い順次減少する予定である。また、既存施設の有効活用を行い、類似施設の建設は行わない等普通建設事業費の抑制に努める。

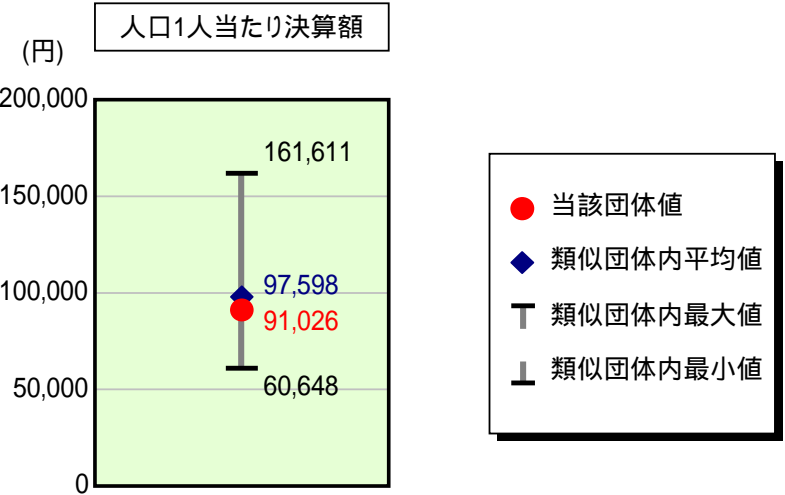
その他(H21 13.0%)類似団体(H21 13.3%)より低い、対前年度(H20 12.5%)に比べ0.5%の増となっている。その主な要因は、下水道事業特別会計及び後期高齢者医療事業会計等への繰出金の増によるものである。今後も下水道事業の整備に伴う繰出金の増加や、医療費の増加に伴う国民健康保険事業への繰出金の増加が想定されている。下水道への接続普及に努め、国民健康保険については、医療費の抑制対策を実施し繰出金の抑制を図っていく。



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

沖縄県 南城市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



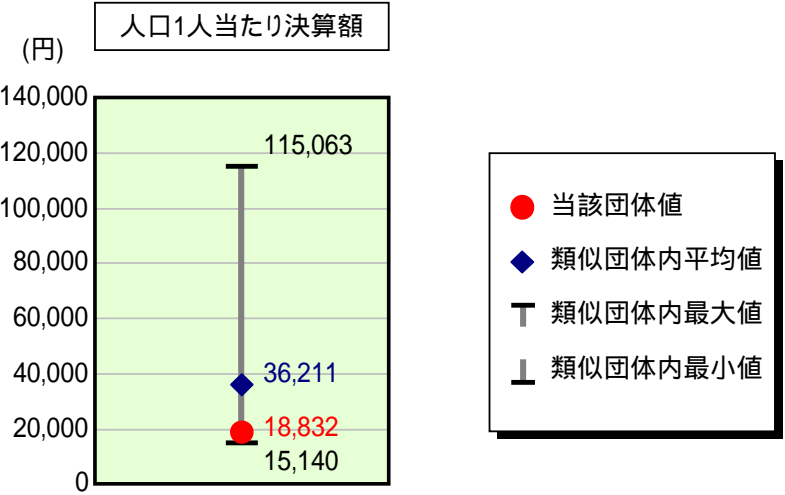
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	2,908,756	71,419	87,870	18.7
賃金 (物件費)	354,333	8,700	5,711	52.3
一部事務組合負担金 (補助費等)	462,316	11,351	9,150	24.1
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	740	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	212,422	5,216	3,657	42.6
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	168,866	4,146	1,891	119.2
退職金	399,372	9,806	11,422	14.1
合計	3,707,321	91,026	97,598	6.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.13	9.62	1.49
ラスパイレス指数	97.0	96.2	0.8

公債費及び公債費に準ずる費用の分析



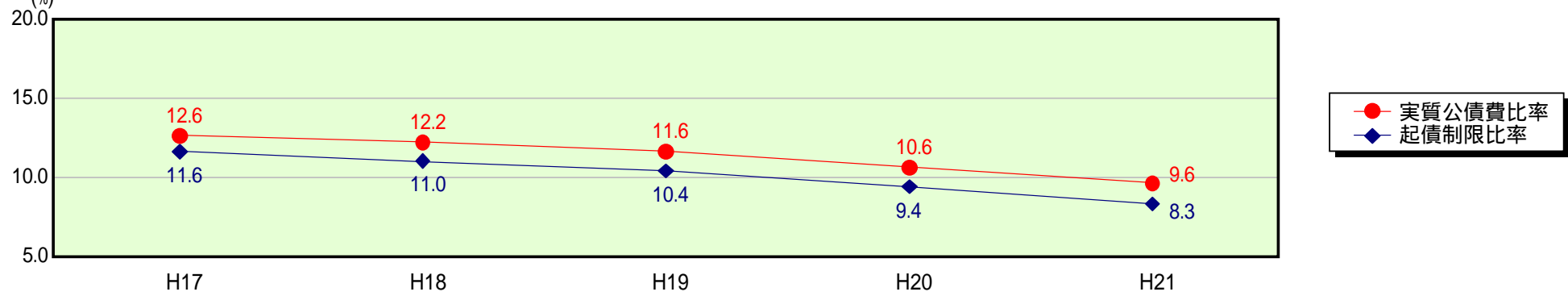
公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,391,818	34,173	66,472	48.6
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	40	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	150,282	3,690	16,113	77.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	79,109	1,942	4,390	55.8
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	1,511	37	2,376	98.4
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	9	0	24	100.0
特定財源の額	8,160	200	4,690	95.7
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	847,581	20,811	48,515	57.1
合計	766,988	18,832	36,211	48.0

参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

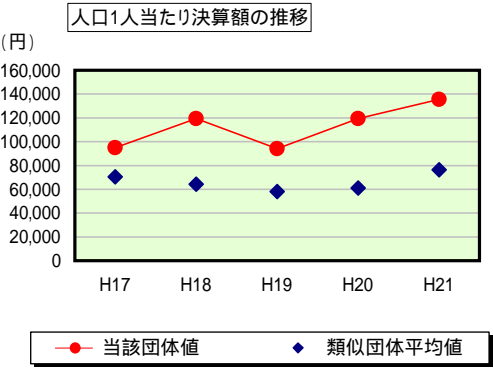
実質公債費比率については1月31日現在の数値



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

沖縄県 南城市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A) - (B)
H17	3,864,318	94,869	-	70,563	-	-
うち単独分	569,948	13,992	-	38,225	-	-
H18	4,844,009	119,264	25.7	64,305	8.9	34.6
うち単独分	761,277	18,743	34.0	34,136	10.7	44.7
H19	3,803,997	94,091	21.1	58,137	9.6	11.5
うち単独分	509,102	12,592	32.8	29,406	13.9	18.9
H20	4,842,555	119,278	26.8	61,050	5.0	21.8
うち単独分	1,658,344	40,847	224.4	31,167	6.0	218.4
H21	5,515,280	135,417	13.5	76,282	25.0	11.5
うち単独分	1,818,687	44,654	9.3	41,092	31.8	22.5
過去5年間平均	4,574,032	112,584	9.0	66,067	2.3	6.7
うち単独分	1,063,472	26,166	47.0	34,805	2.6	44.4